

学校名	坂出商業高校
名称	「さかいで♥愛ランドプロジェクト」
目標	<p>持続可能な観光「サステナブルツーリズム」を意識して坂出三島を巡るツアーを毎年継続して実施することを柱に、様々な活動に取り組むことで、次のような力を育成する。</p> <p>ア. 活動を通して地域の魅力を再発見し、地域とつながることで郷土愛を育む。</p> <p>イ. 商業科で学んだ知識を実践的に活用することで、商業の学びを深める。</p> <p>ウ. 地域の方と協力したり、お客様と接したりする中で達成感や自己有用感を高める。</p>
概要	<p>取り組みの内容</p> <p>本校のある坂出市には、瀬戸大橋と繋がっているものの、一般車両は立ち入ることができない三つの島がある。地元坂出の活性化について考えていく中で、島の魅力や課題に気づき、商業で学んだ知識をもとに「観光ビジネス」という観点から島の魅力を伝えることで地域の活性化につながる解決策が見いだせるのではないかと仮説をたてた。そこで、ツアーを柱として研究を続け、地域活性化につながるサステナブルなビジネスモデルの構築を目標として取り組んでいる。</p> <p>坂出市や坂出市観光協会をはじめ様々な企業の協力を得て、何度もこれらの島を訪れ、地域の方々との交流を深め、三島の学習やガイド体験、観光の魅力発信スキル研修などを経て、観光商品の企画・販売・検証をする取り組みを実施している。この活動は3年生の課題研究を中心に行っているが、学年縦割りの時間などを利用して会計ビジネスコース全体で実施することで、PDCAサイクルのプロセスを経た継続的な取り組みとなっている。このような様々な活動を通じて継続的に地域とつながる実践的な活動となっているため、私たちのこれまでの活動が地域に評価され、年々連携する企業等が増えている。令和7年度は、環境省中四国地方環境事務所国立公園課と連携して瀬戸内海国立公園のうち備讃瀬戸エリアをフィールドとして、瀬戸大橋と坂出市島嶼部と五色台を繋いだツアーを造成し、新たな魅力を伝えることを目指して活動している。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div data-bbox="288 1207 922 1563" data-label="Diagram"> </div> <div data-bbox="943 1211 1449 1563" data-label="Image"> </div> </div> <p style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> さかいで♥愛ランドプロジェクトの実施関連図 瀬戸大橋岩黒島橋上にて </p> <p>活動のねらい</p> <p>令和元年の課題研究から始まったこのプロジェクトは、年月を重ねながら生徒たちの中に根付いてきている。特に本活動は学年縦断型の活動とすることにより、先輩たちの取り組みを知る所から始め、その上で商業科の授業で学んだことを実務の中でいかすことにより、学んだことが深化され次の学びや気づきにつながっている。また、連携している企業や地域の方やツアー参加者などから直接言葉をもらうことで、生徒自身の達成感や自己の有用感を高め、郷土愛を深めるとともに次の活動の糧となっているのが見てとれる。ビジネスの諸活動に関する知識や技術を習得することを通して、望ましい人間関係の形成と社会性や社会的モラル・ビジネスマナーなどの倫理観を育成していきたい。</p>